

授業計画

学年	区分	教科名	科目名	授業時間	対象
中学3年	必修	国語	古文	週3時間	中3全生徒
到達目標	古文を読む力を養う。 1 読む ・古文に慣れる。親しむ。 2 文法 ・歴史的仮名遣いを理解する。 ・用言、助動詞の基本を覚える。 3 単語 ・基本単語を覚える。 4 その他 ・百人一首を50首覚える。				
学習教材	教科書 女子聖学院オリジナル古文テキスト 『古典文法 演習ドリル』(旺文社)、『原色 小倉百人一首』(文英堂)				
クラス編成	クラス単位				
成績評価方法	年間4回の定期考査の得点の合計に基づいて算出。 小テスト、提出物の加点を加味する。				

年間スケジュール

学期	学習内容	備考(指導方法など)
前期	読む:「いろは歌」 『宇治拾遺物語』(「稚児の空寝」)『軽口御前男』(「ぬす人に鍵」「まがひ道」) 文法:歴史的仮名遣い 係り結び、品詞分類表 最重要単語の暗記 百人一首12首の暗記	
	前期中間試験	
	読む: 『大和物語』(「姨捨」)『宇治拾遺物語』(「狐人につきてしとぎ食らふ事」) 文法:動詞、音便 形容詞、形容動詞 助動詞 (けり、たり、ず、つ、む) 最重要単語の暗記 動詞活用表の反復練習 百人一首13首の暗記	
	前期期末試験	
後期	読む:『堤中納言物語』(虫愛づる姫君) 文法:助動詞(既習のもの)の確認 最重要単語の暗記 助動詞の直前の用言の判定 百人一首12首の暗記	
	後期中間試験	
	読む:『土佐日記』(門出～帰京) 文法:助動詞(伝聞推定のなり、断定のなり、べし、す、さす、しむ、けむ、まし) 最重要単語の暗記 助動詞活用表の反復練習 助動詞の直前の用言の判定 百人一首13首の暗記 『宇治拾遺物語』による紙芝居作成(アクティブラーニング)	
	後期期末試験	